

# 無印良品

こたつ正方形・本体・タモ材・フラットヒーター  
形名 DK-10023

## 組立・取扱説明書

この組立・取扱説明書（保証書付）を必ず最後までお読みのうえ、正しくお使いください。  
また、ご使用前に必ず各部品（ヒーター・電源コード・脚の取り付け）が正常かどうか確認及び点検し、ご使用ください。  
取扱説明書をお読みにった後は、いつでも見られるところに保管してください。

保証書は裏表紙についています。  
なお、この商品のご使用は日本国内のみで、国外ではご使用いただくことができません。  
This appliance is designed for domestic in Japan only and cannot be used in any other country.

## もくじ

・安全上のご注意	・・・	2-6
・各部のなまえ	・・・	6
・こたつの組み立て方	・・・	7
・テーブルとしての使い方	・・・	8
・こたつ使用の準備	・・・	9
・ご使用の順序	・・・	10
・上手な使いかた	・・・	10
・知っておいていただきたいこと	・・・	11
・お手入れと保管のしかた	・・・	12
・点検のお願い	・・・	12
・アフターサービス	・・・	13
・仕様	・・・	14
・保証書		

保証書付 裏表紙に  
あります

※この取扱説明書に記載しているイラストと  
実際の商品の形状が異なる場合があります。

ヒーターユニット型番	DK-10023
電源定格電圧	AC 100V 50/60Hz
定格消費電力	220W
発熱体	コードヒーター
温度制御	ニッケル温度センサーによるON-OFF制御
安全装置	温度ヒューズ 91℃
コード	袋打コードタイプ 3m
リモコン	DK-10023
ヒーターユニット寸法	約 600 X 600 X 16 mm
(突起物含む MAX)	約 610 X 610 X 23 mm ※23mm はジョイントケースの厚み
ヒーターユニット重量	約 1.3kg
寸法(天板つき) 縦×横×高さ	約800×800×380 mm

リモコン目盛り	強	弱
消費電力量	151wh	90wh
電気代(1時間当り)	約 ¥ 3.38	約 ¥ 1.97
側面中央空気温度	約 40℃	約 35℃

※電気代および、標準平均消費電力量は、室温20℃で厚さ約5cmの綿ふとんを使用し、人が入らない状態で5時間運転した時の1時間当りの平均値です。電気代は目安として1KWh 当り=22円で計算してあります。実際に使用される時は使用状態や環境により多少異なります。

※側面中央空気温度は電気用品安全法に定められた条件での測定です。

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※測定値は、卓サイズ75×75の値です。

# アフターサービス

- 保証書期間は、お買上げいただいた日から1年間です。
- この取扱説明書について保証書の所定事項の記入をご確認の上、よくお読みいただき、大切に保存してください。
- 保証期間に修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店まで保証書を添えて製品をご持参ください。
- 保証期間経過後の故障につきましては、販売店にご相談ください。修理によって機能が回復可能な場合は、要望により有料にて修理を受けさせていただきます。
- この製品の補修用性能品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間で、これは経済産業省の指示によるものです。性能部品とは、その製品を維持する為に必要な部品です。
- 転居や贈呈品などでお困りの場合、その他アフターサービスについて、ご不明な点は、お買い上げの販売店または販売元にお問い合わせください。

## 愛情点検



- 長年ご使用の電気こたつヒーターの点検を！！
- 電気こたつの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

- ★スイッチを入れても暖かくなるとき
- ★運転中に異常な音や振動があるとき
- ★コードを動かすと通電したり、しなかったりするとき
- ★電源プラグ・コード・本体などが異常に熱くなるとき
- ★目盛りが「弱」でも異常に熱いとき
- ★その他の異常、故障があるとき

こんな症状がたら



使用を中止！！

- ★故障や事故防止のため電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検、修理(有料)をご相談ください。

# 安全上のご注意

\*必ずお守りください

- ここに示した注意事項はお客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止する為に危険を伴う操作・お取り扱いについて次の記号で警告表示を行なっています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

- この表示を無視して、誤った使い方をした時に生じる内容を3つに区分けしています。



**危険**

この表示の欄は、人が死亡又は重傷を負う可能性が差し迫って生じる事が想定される内容です。



**警告**

この表示の欄は、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容です。



**注意**

この表示の欄は、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。

- 本文中の絵柄の表示の意味です。

	は、してはいけない「禁止」の内容です。		一般的な禁止		分解禁止		水ぬれ禁止		ぬれ手禁止
	は、必ず実行して頂く「強制」の内容です。		必ずおこなう		差し込みプラグを抜く				

## 危険

- 低温やけどや脱水症状を起こす恐れがあります。次のような方がお使いの時は、特にご注意ください。



- 乳幼児・自分で温度調節の出来ない方、皮膚感覚の弱い方
- お子様・お年寄り・ご病人
- 眠気をさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方
- 深酒をされた方、疲労の激しい方

<低温やけどとは>

比較的低い温度(40~60℃)でも長時間皮膚の同じ場所に触れていると、赤い斑点や水ぶくれを起こすことをいいます。



万一、低温火傷をされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

- 使用温度を低めにし、時々体を動かさずなど使用状態に異常がないか常に周囲の方が注意してください。
- 製品に異常がなくても、ご使用を誤ると低温やけどになる恐れがありますのでご注意ください。

## 警告

- 乳幼児がプラグをなめたり、コードをかんだりしないよう周囲の方が注意する。



強制



※感電やけがの原因になります。



禁止



※低温やけどや脱水症状を起こす恐れがあります。

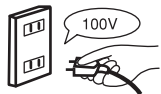
# 安全上のご注意

\*必ずお守りください

## 警告



禁止

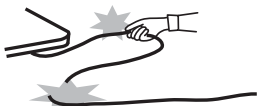


100V

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや100V以外での使用はしない。
- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災・感電の原因になります。



禁止



- 電源コード、プラグ及び電源スイッチを無理に曲げた踏みつけたり、加工したり、高温部に近づけたり、傷つけるなどしない。
- 電気コードに無理な力を加えると電源コードが傷み、断線・感電・ショート・発火・火災の原因になります。



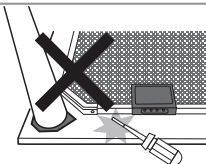
禁止



- コードをたばねて通電しない。
- コードが過熱し、火災、感電の原因になります。



分解禁止



- 改造や分解、修理は絶対にしない。火災や感電、けがの原因になりますので修理は販売店にご相談ください。



禁止



- 器具用プラグにピンやごみを付着させない。感電・ショート・発火の原因になります。



禁止



- 電源プラグの接続が不完全なまま使わない。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。



禁止

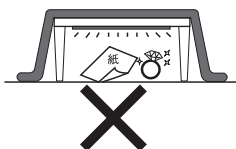


- こたつをご使用の際は必ず使用前に電源コードをよく点検し、外被のほつれ、コンセントの差し込みがゆるい等の異常があった場合は使用しない。

- 異常なまま使用されますと、断線・感電・発火・火災等の原因になります。(特に毎年ご使用を始める前にはより念入りな点検をしてください。)



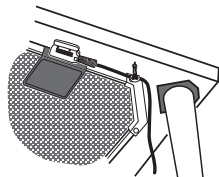
禁止



- 平面パネルの近くに異物(金属物や紙など燃えやすい物等)を置かない。
- 感電・火災・異常動作によるけがの原因になります。



強制



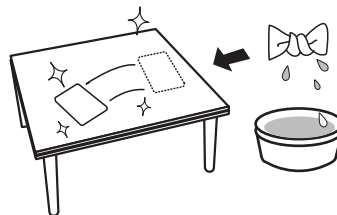
- コード吊り金具は取扱説明書に指摘されているヒートンに必ず掛けて電源コードを固定する。

- 電源コードの固定がないとこたつに入浴する際に、足を引っ掛けたりして無理な力が加わり、断線・感電・発火・火災の原因になります。

# お手入れと保管のしかた

## ●専用天板・やぐらのお手入れ

専用天板や、やぐらの汚れは台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布で、ふきとってください。(洗剤が残らないよう、乾拭きをしてください。)



## 【保管】

- 収納する場合は、上記のお手入れをした後、ほこりがかぶらないように湿気の少ない場所に保管してください。

# 点検のお願い

- 安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

## 【このような事はありませんか？】

- ★電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ★電源スイッチを入れても電源表示ランプが点灯しない。
- ★電源プラグ、器具用プラグ、電源コードがいつもより熱い。  
特に電源コードと電源スイッチとの境界部、及び電源プラグとの境界部は内部断線により加熱することがありますので、ご注意ください。
- ★電源コード、電源プラグ、器具用プラグ、スイッチが変形・変色・破損している。



強制

- ★こんな症状が起きた場合、ただちに使用をやめ、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ★コードは消耗品です。破損したり、すり減ったり、変形した場合はすぐに使用を停止し、交換してください。

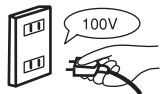
# 安全上のご注意

\*必ずお守りください

## 警告



禁止

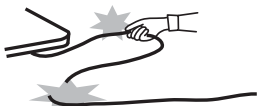


100V

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや100V以外での使用はしない。
- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災・感電の原因になります。



禁止



- 電源コード、プラグ及び電源スイッチを無理に曲げた踏みつけたり、加工したり、高温部に近づけたり、傷つけるなどしない。
- 電気コードに無理な力を加えると電源コードが傷み、断線・感電・ショート・発火・火災の原因になります。



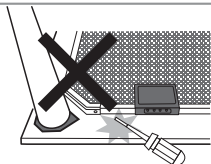
禁止



- コードをたばねて通電しない。
- コードが過熱し、火災、感電の原因になります。



分解禁止



- 改造や分解、修理は絶対にしない。火災や感電、けがの原因になりますので修理は販売店にご相談ください。



禁止



- 器具用プラグにピンやごみを付着させない。感電・ショート・発火の原因になります。



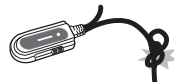
禁止



- 電源プラグの接続が不完全なまま使わない。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。



禁止

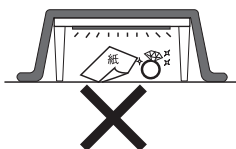


- こたつをご使用の際は必ず使用前に電源コードをよく点検し、外被のほつれ、コンセントの差し込みがゆるい等の異常があった場合は使用しない。

- 異常なまま使用されますと、断線・感電・発火・火災等の原因になります。(特に毎年ご使用を始める前にはより念入りな点検をしてください。)



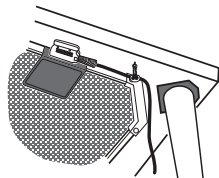
禁止



- 平面パネルの近くに異物(金属物や紙など燃えやすい物等)を置かない。
- 感電・火災・異常動作によるけがの原因になります。



強制



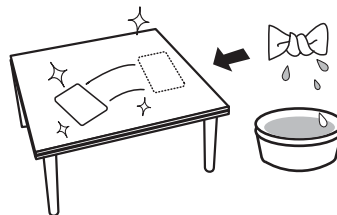
- コード吊り金具は取扱説明書に指摘されているヒートンに必ず掛けて電源コードを固定する。

- 電源コードの固定がないとこたつに入浴する際に、足を引っ掛けたりして無理な力が加わり、断線・感電・発火・火災の原因になります。

# お手入れと保管のしかた

## ●専用天板・やぐらのお手入れ

専用天板や、やぐらの汚れは台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布で、ふきとってください。(洗剤が残らないよう、乾拭きをしてください。)



## 【保管】

- 収納する場合は、上記のお手入れをした後、ほこりがかぶらないように湿気の少ない場所に保管してください。

# 点検のお願い

- 安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

## 【このような事はありませんか？】

- ★電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ★電源スイッチを入れても電源表示ランプが点灯しない。
- ★電源プラグ、器具用プラグ、電源コードがいつもより熱い。  
特に電源コードと電源スイッチとの境界部、及び電源プラグとの境界部は内部断線により加熱することがありますので、ご注意ください。
- ★電源コード、電源プラグ、器具用プラグ、スイッチが変形・変色・破損している。



強制

- ★こんな症状が起きた場合、ただちに使用をやめ、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ★コードは消耗品です。破損したり、すり減ったり、変形した場合はすぐに使用を停止し、交換してください。

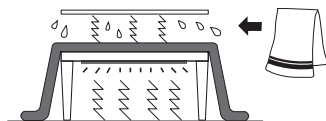
# 知っておいていただきたいこと

## 【平面パネルヒーター、電源スイッチ（リモコン）について】

- 初めてご使用になるときは、少し塗料の臭いが出ることがありますが、異常ではありません。ご使用に伴い、次第に消えていきます。
- 器具用プラグ部が熱く感じますが、本体（平面パネルヒーター）からの熱によるもので異常ではありません。（通常約 50℃の温度上昇があります。）

## 【天板結露について】

- お部屋の温度が高いときやふとんが湿っているとき、天板の裏側に水滴がつくことがあります。これは、ふとんの中の湿気が蒸発して結露するためです。水滴をタオル等で拭き取ってください。



### ●結露がひどいとき

- ◎使用前にふとんをよく乾燥させる。
- ◎除湿機等で室内の湿気をとる。
- ◎天板とふとんの間に木綿のバスタオル等、吸湿性のよい物を敷く。

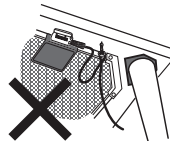
## 【次のような場所で使用するとき】

- 敷物や床面が変色、変形することがありますので、こたつの下にカーペットなどを敷いてください。（ホットカーペット等を使用すると故障の原因になりますので、おやめください）
- ◎熱に弱い敷物（ポリプロピレン、塩化ビニールなど）の上。
- ◎ビーター、寄せ木床、塗装した床面の上。
- ◎ビニールシートなど、プラスチックシート貼りの床面の上。
- 新しい畳の上でご使用になると、こたつ下の畳が変色することがあります。これは、青畳が直射日光で変色する現象と同じです。
- ふとんの素材によっては、熱により変色することがあります。

# 安全上のご注意

\*必ずお守りください

## 警告



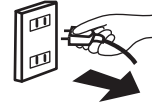
●器具用プラグとコードフック間は、電源コードを適切なたるみに調節し、長くたるませない。（長くたるませると、出入りする際に足を引っ掛けたり、無理な力が加わり断線・感電・発火・火災の原因になります。）



●プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ずプラグを持って抜く。  
●電源コードに無理な力を加えると電源コードが傷み、断線・感電・ショート・発火・火災等の原因となります。



電源プラグを抜く



●使用後は、必ず電源スイッチを「切」にして電源プラグをコンセントから抜く。  
●けがやヤケド、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



ぬれた手禁止



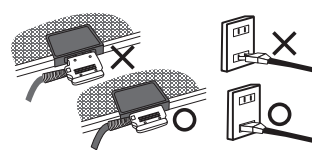
●ぬれた手でプラグの抜き差しはしない。  
●感電・漏電・けがの原因になります。



水ぬれ禁止



●コード・電源スイッチに水や醤油等をこぼさない  
●万一こぼしたときはショートや発熱により感電や火災・故障の恐れがありますので直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。



●プラグは確実に差し込む  
●差し込みが浅いと通電不良・火災の原因となります。必要毎によく点検してください。



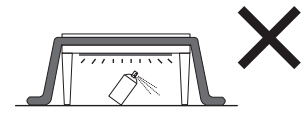
強制



●プラグのほこりは定期的にとる。  
●プラグのほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布等でほこりをふき取ってください。



禁止



●スプレー缶等をやぐらの中に置かない  
●爆発や火災の原因になります。



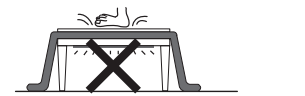
禁止



●座布団や衣類等をやぐらの中に入れてたり洗濯物等を乾燥しない。  
●火災の原因になります。



禁止



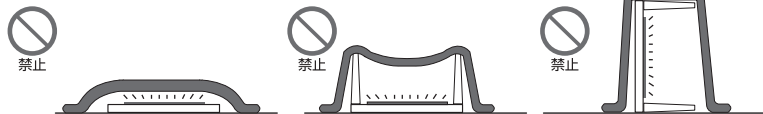
●踏み台がわりにしたり、ゆすったり、強い衝撃等を与えない。  
●けがや故障の原因になります。

# 安全上のご注意

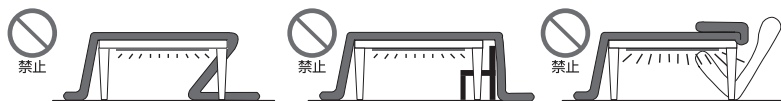
\*必ずお守りください

## 警告

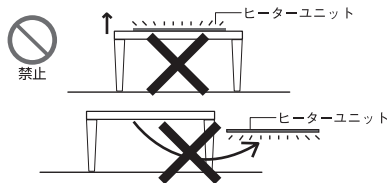
●脚を外したり逆さにしたり、立てたりして使用しない（火災の原因になります。）



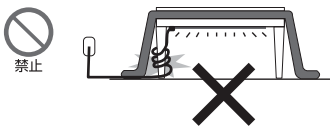
●ふとんをやぐらの中に押し込んだり、半開きの状態で使用したり、座イスやイス全体をこたつの中に入れてそのまま使用しない（火災の原因になります。）



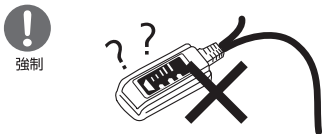
●ヒーターユニットを上向きにして取りつけたり、取りはずしたりしない。（火災の原因になります。）



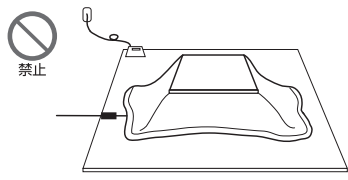
●電源コードを脚に巻き付けたりコードに足をかけたりしない（電源コードを傷つけたりして故障や火災の原因になります。）



●ヒーターユニットや電源コードは必ず本機専用の部品を使用する。  
（故障や火災の原因になります。）  
（ご不明な点は販売店にお問い合わせください。）



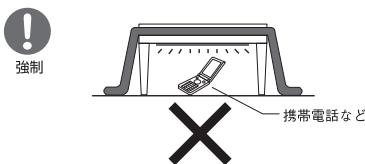
●ホットカーペットや掘りこたつの熱器具と併用しない（故障や火災の原因になります。）



●ベットはやぐらの中に入れない。  
（電源コードを傷つけたりして故障や火災の原因になります。）



●自己発熱する電気製品や金属類をこたつ内に入れない（相乗作用による異常過熱でやけどや火災の原因になることがあります。）



# ご使用の順序

## 1. 電源プラグを差し込む

●リモコンの電源スイッチを入れる。

## 2. お好みの温度に調節する

●目盛りを「強」にするとこたつ内部が早く暖まります。  
●こたつの内部が暖まりましたら温度調節スイッチでお好みの温度に設定してください。

## 3. 使用後や外出するときは

●電源スイッチ（リモコン）の目盛りを必ず「切」にしてから電源プラグを抜いてください。

## 4. 使用を開始してから

●5時間後に電源が自動的に切れ、電源表示ランプが点滅します。

## 5. 再度使用されるときは

●一度「切」にもどしてから温度調節スイッチをお好みの目盛りに設定してください。



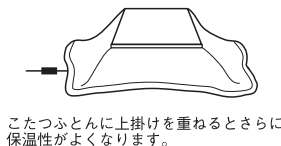
## 警告

●電源プラグ内蔵の電流ヒューズが切れた場合はお客様にてのヒューズ交換は危険ですので絶対におやめください。

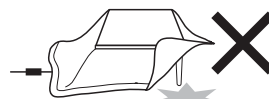
# 上手な使い方

## 【こたつの標準的な使い方】

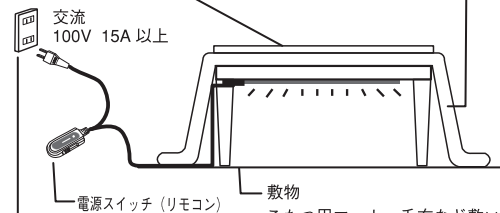
◎専用天板  
専用天板をご使用ください。 ◎こたつふとん  
厚めのゆったりしたサイズのものを  
こたつ全体にかけてください。



こたつふとんに上掛けを重ねるとさらに保温性がよくなります。



こたつを出たときなど、ふとんがめくれないように注意してください。



必ず適正配線されたコンセントへ差し込んでください。

注意 使用後は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。  
通電中は電源スイッチ（リモコン）を必ずこたつの外に出して使用してください。



# こたつ使用時の準備

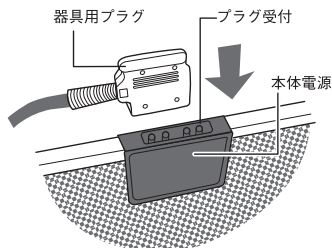
## 1. 器具用プラグを確実に差し込む

- 器具用プラグを本体電源のプラグ受付に確実に差し込んでください。



**警告**

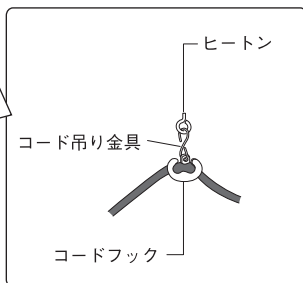
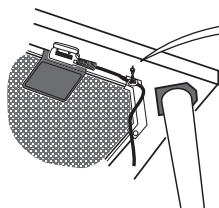
- 差し込みが浅いと通電不良・火災の原因となります。



※差し込み方向に注意

## 2. コードを固定する。

- コードフックについているコード吊り金具をヒートンに掛けてください。コードがたるんだり引っぱり過ぎている場合は調整してください。

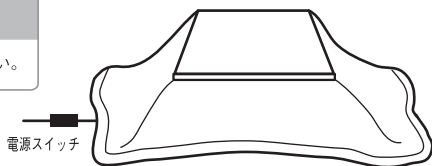


## 3. こたつふとんをかけ、専用天板を置く



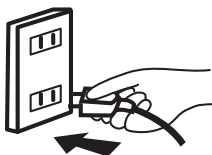
**禁止**

- 電源スイッチをこたつの中に入れてください。



## 4. 電源プラグを差し込む

- コンセントは適正配線された専用のものを使用してください。
- 電源スイッチ（リモコン）の目盛りを必ず「切」にしてから電源プラグを差し込んでください。



# 安全上のご注意

\*必ずお守りください

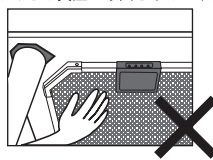


**警告**

- 使用中や使用直後はヒーターユニットに直接ふれない（やけどや炎症の原因となります。）



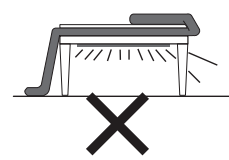
禁止



- ふとんを掛けずに使用したり片開きにして使用しない（故障や火災の原因となります。）



禁止



- こたつふとんや敷物は、こたつ用のものを使用する。（こたつ用以外のものを使用すると変色の恐れがあります。）



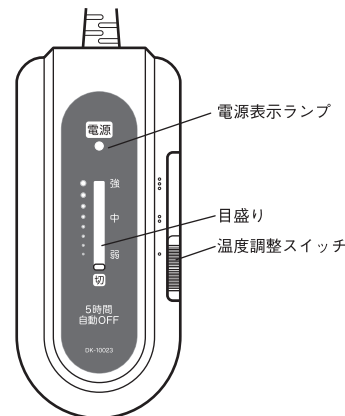
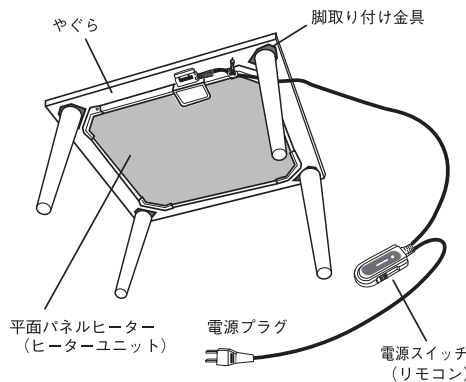
強制

- 天板の上に灰皿や食器のザラついたものを直接置いて引きずったりすると、キスがつく恐れがありますのでご注意ください。
- 移動する際は持ち上げて運んでください。こたつを引きずりますと床面をキズつけたり、こたつが破損する恐れがあります。
- 天板の上に熱いやかんを置くことや、火のついたタバコを直に置くこと、揮発性の薬品等で拭く、又はこぼすなどの行為は、天板の変色・変形・火災の原因になりますので避けてください。
- 天板の上でボールペンなどの硬いものを使うと、跡が残る場合があります。使う時は必ず下敷きなどを使用してください。
- こたつ本体には接着剤や塗料等を使用しています。アレルギー体質の方で臭いが気になる場合は、換気を十分に、臭いを取り除いてください。
- 天板が濡れたまま、長時間放置しないでください。
- 濡れたままの布巾、カップを置いたままにしますと、天板が変色・変形する恐れがありますので、ご注意ください。
- 天板が濡れた場合は、乾いた雑巾等で速やかに拭き取ってください。

# 各部のなまえ

本体

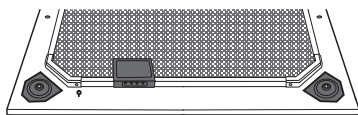
電源スイッチ（リモコン）





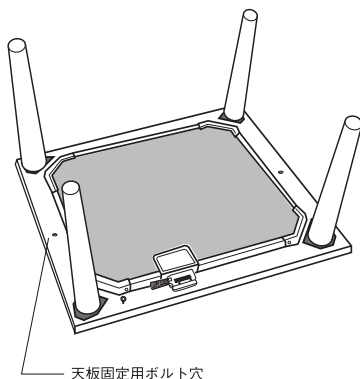
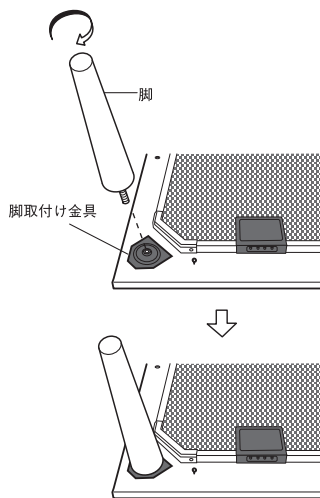
# こたつの組み立て方

1. ヒーターユニット側を上にしてやぐらを置く



2. 脚をねじ込みながら、天板に取り付けます。

3. しっかりと4ヶ所に固定されているか、確認してください。



## 【付属品】

ボルト  
(天板固定用)

×2



六角レンチ  
(ボルト固定用)

×1

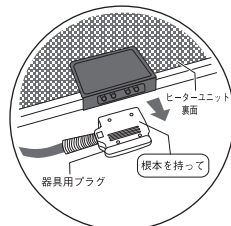


## ⚠ 注意

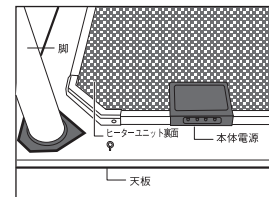
- 使用中に脚がゆるむ場合があります。時々、緩んでいないか、必ず点検してください。
- 脚がゆるんでいる場合は、ただちに締め直してください。

# テーブルとしての使い方

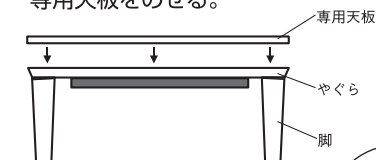
1. 器具用プラグを引き抜きます。



2. 電源コードを外します。



3. こたつふとんをはずして専用天板をのせる。



4. 六角レンチとボルトで天板を固定します。



## ⚠ 警告

- 天板の上に加熱したやかん、なべ、熱い急須、コップ、加熱調理器(カセットコンロ、ポット、プレートなど)等を直接置かないでください。(目安として70℃前後以上のものを置くと天板の塗装が傷んだり変色するおそれがあります。)
- 天板の上で食器やざらついたものを引きずらないでください。キズがつきます。
- テーブルとして使用する場合は、天板固定用ボルトで天板をしっかり固定してください。
- 使用中に天板固定用ボルトがゆるむ場合があります。時々付属の六角レンチでボルトをしっかり締め直してください。

## ⚠ ご使用上の注意

- 天板の上に水やお茶などの水分を長時間放置した場合、天板表面が膨らんでしまう場合がございます。十分ご注意ください。
- 濡れたままの布巾、濡れたカップ等を置いたままにしますと、天板が変色・変形する恐れがありますので、ご注意ください。
- 天板が濡れた場合は、乾いた布等で速やかに拭き取ってください。

